

令和2年度事業実施状況及び効果検証

(円)

No	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費 (A)	補助対象事業費				補助対象 外経費 (A)-(B)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	効果検証
				国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	起債額 (E)	その他 (F)				
1	プレミアム付き 食事券発行事 業	①感染症の流行に伴い、経済的に大きな影響を受けている中小企業の経営を支援し、消費喚起を図る プレミアム付き食事券発行数12,000冊・156,000枚×500円、スーパープレミアム付き食事券発行数800冊・3,200枚×10,000円 ②商品券発行経費のうちプレミアム分及び事務費 ③遠軽商工会議所、えんがる商工会	29,404,674	29,404,674	0	29,404,674	0	0	R2.4.1	R3.1.19	プレミアム付き食事券発行事業を実施することで新型コロナウイルス感染症の流行による中小企業の経営を支援し、消費喚起を図ることができた。
2	宿泊施設利用 促進事業	①感染症の流行に伴い、経済的に大きな影響を受けている中小企業の経営を支援し、消費喚起を図る ②宿泊施設で連泊した者を対象に1人につき5,000円を支給する。 ③えんがる町観光協会	7,202,168	7,202,168	0	7,202,168	0	0	R2.6.12	R3.3.22	宿泊施設利用促進事業の実施することで新型コロナウイルス感染症の流行による中小企業の経営を支援し、消費喚起を図ることができた。
3	新型コロナウイルス 感染拡大防 止協力金事 業(1回目)	①③北海道知事の休業等の要請に伴い、感染リスクの低減に主体的に取組事業者を支援する ②感染症拡大防止協力金20,900千円及び事務費1,504千円	22,034,120	22,034,120	0	22,034,120	0	0	R2.4.25	R2.8.31	新型コロナウイルス感染拡大防止協力金事業の実施により北海道知事の休業等の要請に伴い、感染リスクの低減に主体的に取組事業者を支援することができた。
4	医療従事者支 援事業(ライ トアップ)	①医療従事者を応援するため、町スキー場のナイター照明を医療従事者への支援を表す青色にし点灯する。 ②青色にするためのフィルム設置工事及び電気代等	1,516,376	1,516,376	0	1,516,376	0	0	R2.5.7	R3.1.28	風評被害など精神的・肉体的負担により医療崩壊の寸前に至った医療機関・関係者から大変勇気づけられた感謝された。
5	医療従事者支 援事業(バス 応援メッセ ージ表示)	①医療従事者を応援するため、町営バスの車体側面に応援メッセージを掲示する ②カットティングシート	125,400	125,400	0	125,400	0	0	R2.4.23	R2.6.30	風評被害など精神的・肉体的負担により医療崩壊の寸前に至った医療機関・関係者から大変勇気づけられた感謝された。
6	新型コロナウイルス 感染拡大防 止協力金事 業(2回目)	①③北海道知事の休業等の要請に伴い、感染リスクの低減に主体的に取組事業者を町独自で支援する ②感染症拡大防止協力金(2回目)	30,623,436	30,623,436	0	30,623,436	0	0	R2.5.7	R2.8.31	新型コロナウイルス感染拡大防止協力金事業の実施により北海道知事の休業等の要請に伴い、感染リスクの低減に主体的に取組事業者を支援することができた。
7	特定施設継続 支援金事業	①感染症の流行が長期に及び、経済的に大きな影響を受けている施設の事業継続を支援する。 ②③宿泊、バス・タクシー、学校給食提供、理美容、飲食店、酒類卸売りの事業者を対象に支援金を支給	28,238,556	28,238,556	0	28,238,556	0	0	R2.5.21	R3.2.28	特定施設継続支援金事業を実施することで新型コロナウイルス感染症の流行が長期に及び、経済的に大きな影響を受けている施設の事業継続を支援することができた。
8	広報瓦版発行 事業	①新型コロナウイルス感染症に対する町内の状況を、迅速かつ的確に町民に情報提供するため、臨時の広報瓦版を随時発行する。 ②広報瓦版の発行に要する経費を対象経費とする。	2,137,410	2,137,410	0	2,137,410	0	0	R2.4.2	R2.12.23	町民に対して新型コロナウイルス感染症に係る情報を迅速かつ的確に情報発信を図れた。
9	新型コロナウ イルス感染 拡大防止 対策マ スク購 入事業	①③新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、町民及び医療機関等へ配布するマスクを購入する。 ②マスクの購入に要する経費を対象経費とする。	880,000	880,000	0	880,000	0	0	R2.4.8	R2.5.1	マスクが入手困難な状況の中、町民や医療機関等へマスクを配布することにより感染拡大防止を図ることができた。

令和2年度事業実施状況及び効果検証

(円)

No	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費 (A)	補助対象事業費				補助対象 外経費 (A)-(B)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	効果検証
				国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	起債額 (E)	その他 (F)				
10	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業	①③新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、町民及び医療機関等へマスクを配布する。また、町有施設に消毒液及びアクリルカウンターガイドを設置する。 ②マスク、消毒液及びアクリルカウンターガードの購入とマスク配布に要する経費を対象経費とする。	17,751,820	17,751,820	0	17,751,820	0	0	R2.4.8	R2.8.11	マスクが入手困難な状況の中、町民や医療機関等へマスクを配布することにより感染拡大防止を図ることができた。 また、町有施設に消毒液やアクリルカウンターボードを設置することにより感染拡大防止を図ることができた。
11	遠軽町水道事業会計及び遠軽町下水道事業会計繰出・補助	①町内飲食店及び宿泊施設業者に対して、令和2年3月から7月までの水道料金及び下水道使用料を免除し、経営の安定を支援する。 ②水道料金及び下水道料金の免除費用を遠軽町水道事業会計及び遠軽町下水道事業会計に繰り出す。 ③遠軽町水道事業、遠軽町下水道事業	7,265,533	7,265,533	0	7,265,533	0	0	R2.4.1	R3.3.4	新型コロナウイルスの感染防止対策として、不要不急の外出・外食・旅行等の自粛が要請されたことにより、経営に大きな影響のあった飲食・宿泊業者の上下水道料金を一定期間徴収免除としたことで、安定した経営の継続を支援することができた。
12	感染症対策搬送用具購入事業(遠軽地区広域組合負担金)	①3町で構成する広域消防組合において、搬送隊員の二次感染防止のため感染症対策搬送用具(アイソレーター)を購入し、搬送時における感染防止策を講じる。 ②搬送用具購入経費に係る本町負担分に充当 ③遠軽地区広域組合	1,961,000	1,961,000	0	1,961,000	0	0	R2.5.1	R2.9.30	利用者等との対面時における感染予防に寄与した。
13											
14	学校臨時休業支援事業	①町内小中学校の臨時休業に伴い、家庭学習に必要な教材等を各家庭に郵送するための経費について予算計上し、学習機会の確保を行うもの。 ②通信運搬費(切手代)	247,000	247,000	0	247,000	0	0	R2.5.7	R2.5.12	新型コロナウイルス感染症による臨時休業中の児童生徒に対し、家庭学習に必要な教材等を各家庭に郵送することで、学習機会の確保ができた。
15	遠隔・オンライン学習の環境整備、GIGAスクール構想への支援事業	①児童生徒の学習機会の確保 ②児童生徒用タブレット端末の1人1台整備に係る経費 ③町内小中学校	37,287,000	37,287,000	0	37,287,000	0	0	R2.9.7	R3.1.21	新型コロナウイルス感染症による臨時休業または出席停止等により、やむを得ず学校に登校できない児童生徒に対し、タブレット端末を活用した遠隔・オンライン学習の機会の確保を図ることができた。
16	新しい生活様式を促進するための事業者支援事業	①感染拡大を予防するための「新しい生活様式」の取り組みを定着させるため、テイクアウトや感染症対策に取り組む町内飲食店を支援する。 ②・テイクアウト等支援(広告掲載費用、テイクアウトに必要な消耗品費用:上限10万円) ・感染リスク低減支援(店舗内感染予防費用:上限5万円) ③飲食店	6,056,000	6,056,000	0	6,056,000	0	0	R2.11.1	R3.3.15	新型コロナウイルス感染症の感染拡大を予防する新しい生活様式の定着を図れた。
17											
18											
19	遠軽町社会福祉サービス提供事業所緊急支援金	①新型コロナウイルス感染症の影響を受け、利用料及び介護保険報酬等が減少し、経営に支障が生じている遠軽町内の社会福祉サービス提供事業所に対して、事業の維持又は継続のため緊急支援する。 ②人件費、家賃、光熱水費、その他事業の維持又は継続に要する費用とする。 ③障がい者福祉施設19施設 介護福祉施設14施設	18,594,000	18,594,000	0	18,594,000	0	0	R2.9.11	R2.11.10	未知のウイルスへの対応として休業を余儀なくされたが、当該支援金を交付することにより、町内福祉サービス事業の継続に寄与した。

令和2年度事業実施状況及び効果検証

(円)

No	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費 (A)	補助対象事業費				補助対象 外経費 (A)-(B)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	効果検証	
				国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	起債額 (E)	その他 (F)					
20	学校保健特別 対策事業費補 助金	(学校再開に伴う感染症対策・ 学習保障等に係る支援事業) ①各学校が段階的な学校再開 に際して、感染症対策等を徹底 しながら児童及び生徒の学習 保障をするための新たな試みを 実施するに当たり、校長の判断 で迅速かつ柔軟に対応するこ とができるよう、学校教育活動の 再開を支援する経費を補助す るもの。 ②学校における感染症対策等 支援、子供たちの学習保障支 援に係る経費のうち、消耗品 費、備品費(据付費含む)、通信 運搬費、借損料、雑役務費 ③町	33,000,000	33,000,000	16,500,000	16,500,000	0	0	0	R2.4.13	R3.3.19	学校教育活動 の再開を支援 する経費を補 助することで、 学校再開に伴 う感染症対策・ 学習保障等に 係る支援がで きた。
21	学校保健特別 対策事業費補 助金	(感染症対策のためのマスク等 購入支援事業) ①町内小中学校の一斉臨時休 業及び再開にあたり、保健衛生 用品を購入し、感染のリスクを 最小限とする。 ②マスク、消毒液 ③町	454,000	454,000	227,000	227,000	0	0	0	R2.4.2	R2.6.10	新型コロナウ イルス感染症 対策のための マスク等の購 入により、感 染のリスクに 備えることが できた。
22	新型コロナウ イルス感染症 拡大防止対策 事業(小中学校)	①町内小中学校の一斉臨時休 業及び再開にあたり、保健衛生 用品を購入し、感染のリスクを 最小限とする。(町単独事業分) ②マスク、消毒液 ③町	452,540	452,540	0	452,540	0	0	0	R2.4.3	R3.3.10	新型コロナウ イルス感染症 対策のための マスク等の購 入により、感 染のリスクに 備えることが できた。
23												
24	遠軽町社会福 祉施設等感染 発生対応用防 護服等備蓄事 業	①町内にある福祉施設等で感 染者が発生した場合の初動時 においては、保健所や医療機 関の助が入るまで、当該施設 で1週間から10日間程度対応 しなければならない。 事業所において備蓄をある程 度進めているところはあるが、 その数は最低限に留まり備蓄 する余力がない事業所の想定 もできるので、有事の際に上 記備蓄を施設等に提供し初動 に当たり感染拡大防止に努め る。 ②備蓄に係る経費 ③町内に所在する社会福祉施 設全般	2,426,820	2,426,820	0	2,426,820	0	0	0	R2.12.1	R3.12.30	感染が発生し た4事業所に 対し資材を提 供して、初動 時の対応に寄 与した。 【提供数内訳】 ・ガウン 1,400着 ・キャップ 400着 ・シューズカ バー 200足 ・サージカルマ スク 200枚 ・N95マスク 1,040枚 ・グローブ
25	遠軽町保健福 祉総合センター 等新型コロナウイルス 感染症対策備蓄 購入事業	①④新型コロナウイルス感染症 拡大防止のため、町有施設に 透明スクリーンロール及びカー テン等を設置する。 ②透明スクリーンロール及び カーテンの購入に要する経費 ③町が管理する施設(保健福祉 総合センター、デイサービス センターのびやか、デイサービス センターひまわり)	265,100	265,100	0	265,100	0	0	0	R2.10.1	R2.11.13	来客及び利用 者等との対面 時における感 染予防に寄与 した。
26	公共施設等環 境改善工事(遠 軽町保健福祉 総合センター) その1	①当該施設は、保健、介護、母 子、乳幼児及び各種健診に使用 する施設であり、町民の健康 と福祉のためにコロナ禍におい ても役割は大きい、稼働に際 しては、新型コロナウイルス感 染予防は必須である。 町民の健康の増進と福祉の 向上を図るため、保健・福祉 サービスの総合的な拠点施設 である「げんき21」のフィクス (はめ殺し)窓を開放可能に改 修するとともに網戸を設置す る。 また、福祉避難所としても指 定されているため災害時におけ る避難所の、いわゆる三密を避 けるためにも換気するための窓 は必要不可欠なものである。 ②4室、7窓改修工事 ③遠軽町保健福祉総合セン ターげんき21	5,929,000	5,929,000	0	5,929,000	0	0	0	R2.10.19	R3.2.5	新型コロナウ イルス感染予 防には換気が 効果的である ため、従来の 換気機能にプ ラスで、当該 施設は、フク チン集団接種 会場としても活 用しているた め広く感染拡 大予防に寄与 した。
27	遠軽町新型コ ロナウイルス感 染症対策医療 機関支援金	①新型コロナウイルス感染症 対策に係る消耗品、関連諸経費 等の支出増加及び医療機関受 診への減少に伴う収入減等に 関し、地域医療体制確保と医療 提供継続支援を目的として、町 内医療機関に対し支援金を交 付する。 ②診療体制の確保及び感染拡 大防止に要する費用。 ③遠軽町内の病院、診療所(医 科・歯科)、調剤薬局、鍼灸・整 骨等 41施設	29,275,000	29,275,000	0	29,275,000	0	0	0	R2.9.15	R2.10.30	新型コロナウ イルス感染拡 大に伴う対応 として、これ までの経費に は、なかった掛 かり増し費用 に対し支援金 を交付すること により事業継 続に寄与した。

令和2年度事業実施状況及び効果検証

(円)

No	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費 (A)	補助対象事業費				補助対象 外経費 (A)-(B)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	効果検証
				国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	起債額 (E)	その他 (F)				
28	避難所感染症 対策備品購入 事業	①近年、頻発化する自然災害等に備えるため、避難所での感染症まん延防止対策として、体調不良な方や妊産婦等の要配慮者をパーテーションで隔離するとともに、サーモグラフィ等、検温を実施する備品を整備する。 ②プライベートルーム、体温測定器、マスク等購入費 ③各避難所	6,149,770	6,149,770	0	6,149,770	0	0	R2.5.22	R3.3.17	避難所での感染拡大防止を図るための、備品を備蓄することができた。
29	確定申告会場 感染症対策備 品購入事業	①確定申告受付事務時、アクリル板を設置するとともに、対面時にフェイスシールドを使用することにより、新型コロナウイルスの飛沫感染を防止する。 ②デスク上アクリル板及びフェイスシールドに充当 ③職員、税金申告者 庁舎内	149,160	149,160	0	149,160	0	0	R2.11.11	R2.11.18	確定申告受付事務については、対面とならざるを得ないため、アクリル板の設置やフェイスシールドを使用することにより、来庁者及び職員の飛沫による感染の防止に寄与した。
30	庁舎等感染症 対策備品購入 事業	①庁舎内に窓口アクリル板パーテーションを設置して新型コロナウイルスの飛沫感染を防止する。 ②窓口カウンター用アクリル板に充当 ③職員、住民 庁舎内	659,472	659,472	0	659,472	0	0	R2.11.18	R3.1.18	庁舎内の窓口にパーテーションを設置すること及び各入口にアルコールディスペンサーを設置することにより、感染拡大防止を図ることができた。
31	図書館感染症 対策備品購入 事業	①図書館利用者の検温を行うことで体調把握を行い、利用者同士の飛沫防止を図る。 ②物品購入に係る経費 ③遠軽町図書館(遠軽、生田原、丸瀬布の3館)	291,280	291,280	0	291,280	0	0	R2.9.23	R2.11.27	非接触型赤外線体温計及び飛沫防止パネルの設置により、利用者の体調把握と飛沫防止により、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止が図られた。
32	社会教育事業 開催に係る感 染対策備品購 入事業	①社会教育事業を実施する上で、多人数の検温を短時間で実施することにより感染拡大防止を図る。 ②非接触型顔認証温度検知カメラ購入費 ③町	712,800	712,800	0	712,800	0	0	R2.10.1	R2.11.27	事業参加者の体調を把握することが可能となり、新型コロナウイルスの感染防止を図ることができた。
33	学校臨時休業 対策事業(町単 独事業分)	①町内小中学校の臨時休業により影響を被った主要主食(パン、米飯)の加工事業所に対し、休業期間中の既発注分のキャンセル代のうち、児童・生徒分を学校臨時休業対策費負担金として負担し、安定的に事業を継続できるよう支援する。 ②負担金、補助及び交付金(負担金) ③学校給食用パン・米飯加工事業所	1,267,000	1,267,000	0	1,267,000	0	0	R2.9.16	R2.9.30	学校給食の主要主食(パン・米飯)の加工事業所に対し、既発注分のキャンセル代を支払うことで安定的に事業を継続することができた。
34	学校給食費負 担軽減事業	①町内小中学校の臨時休業に伴い、授業時数確保のため夏季休業期間を短縮し、登校日を設けた日に係る給食費を町が負担することにより、保護者の負担を軽減する。 ②需用費(賄材料費) ③保護者	3,664,518	3,664,518	0	3,664,518	0	0	R2.7.27	R2.8.20	コロナ対策に伴う学校の臨時休業により、事業時数確保のため夏季休業期間を短縮し登校日を設けたことによる給食費を、町が負担することで保護者負担の軽減が図られた。
35	プレミアム付き 商品券発行事 業	①感染症の流行に伴い、経済的に大きな影響を受けている中小企業の経営を支援し、消費喚起を図る。 プレミアム付き商品券発行数 24,000冊・312,000枚×1,000円 ②商品券発行経費のうちプレミアム分及び事務費 ③遠軽商工会議所、えんがる商工会	79,013,299	79,013,299	0	55,013,299	0	24,000,000	R2.9.7	R3.3.2	プレミアム付き商品券発行事業の実施することで新型コロナウイルス感染症の流行による中小企業の経営を支援し、消費喚起を図ることができた。

令和2年度事業実施状況及び効果検証

(円)

No	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費 (A)	補助対象事業費				補助対象 外経費 (A)-(B)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	効果検証
				国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	起債額 (E)	その他 (F)				
36	地域消費喚起 支援事業	①感染症の流行に伴い、経済的に大きな影響を受けている中小企業の経営を支援するため、商工会議所・商工会が独自の発想により実施する消費喚起事業を支援する。 ②商工会議所・商工会各地域を対象に独自事業を実施する経費 ③遠軽商工会議所、えんがる商工会	5,000,000	5,000,000	0	5,000,000	0	0	R2.9.25	R3.3.16	地域消費喚起支援事業を実施することで新型コロナウイルス感染症の流行による中小企業の経営を支援し、消費喚起を図ることができた。
37											
38	特定中小企業 継続支援金事業	①感染症の流行が長期に及び、経済的に大きな影響を受けている事業の事業継続を支援する。 ②町内の事業者を対象に支援金を支給 ③町内の事業者	46,405,521	46,405,521	0	46,405,521	0	0	R2.12.1	R3.3.31	特定中小企業継続支援金事業を実施することで新型コロナウイルス感染症の流行が長期に及び、経済的に大きな影響を受けている事業者の事業継続を支援することができた。
39	公共施設等環境 改善工事(虹の ひろば管理棟)	①観光施設のトイレ内における和式トイレを洋式トイレに改修し、蓋が付くこと等で水が飛散する可能性を抑え、新型コロナウイルスの感染防止を図る。 ②工事請負費(トイレ洋式化: 男性 和式→洋式 1基 女性 和式→洋式 3基、ウォッシュレット設置 男性2 女性6 多目的1) ③太陽の丘えんがる公園虹のひろば管理棟	3,234,000	3,234,000	0	3,234,000	0	0	R2.10.19	R2.12.30	新型コロナウイルスの感染防止を図ることができた。
40	公共施設等環境 改善工事(遠軽 町保健福祉総合 センター)その 2	①町民の健康の増進と福祉の向上を図るため、保健・福祉サービスの総合的な拠点施設である「げんき21」2階和式トイレを洋式トイレに改修し、蓋が付くこと等で水が飛散する可能性を抑え、新型コロナウイルスの感染防止を図る。 ②女子和式2基を洋式に改修 ③遠軽町保健福祉総合センターげんき21	1,309,000	1,309,000	0	1,309,000	0	0	R2.10.19	R2.12.10	和式水洗トイレの排水時に新型コロナウイルスが飛散することがあるため洋式化し感染拡大防止に寄与した。
41	公共施設等環境 改善工事(東保 育所ほか2保 育所)	①遠軽地域の保育所の手洗い場をお湯が使用できるよう整備し、新型コロナウイルス感染防止のため、冬期間でも子どもたちが快適に手洗いできるようにする。また、東保育所の和式トイレを洋式トイレに改修し、蓋が付くこと等で水が飛散する可能性を抑え、新型コロナウイルスの感染防止を図る。 ②給湯設備工事、洋式トイレ改修工事 ③保育所3施設	4,125,000	4,125,000	0	4,125,000	0	0	R2.11.18	R3.2.19	手洗い場でお湯が使用できるようになったため、冬場でも子どもたちがしっかりと手を洗うことができ、新型コロナウイルスの感染防止が図られた。また、トイレを洋式トイレに改修したことにより、流した水の飛散が抑えられ、新型コロナウイルスの感染防止が図られた。
42	公共施設等環境 改善工事(安 国保育所)	①安国保育所の和式トイレを洋式トイレに改修し、水の飛散を抑えることで、新型コロナウイルスの感染防止を図る。 ②洋式トイレ改修工事 ③安国保育所1施設	174,042	174,042	0	174,042	0	0	R2.11.17	R3.1.15	洋式トイレに改修したことにより、流した水の飛散が抑えられ、新型コロナウイルスの感染防止が図られた。
43	公共施設等環境 改善工事(ひ がし児童館ほ か2児童館)	①各児童館の手洗い場をお湯が使用できるよう整備し、新型コロナウイルス感染防止のため、冬期間でも子どもたちが快適に手洗いできるようにする。また、各児童館の和式トイレを洋式トイレに改修し、蓋が付くこと等で水が飛散する可能性を抑え、新型コロナウイルスの感染防止を図る。 ②給湯設備工事、洋式トイレ改修工事 ③児童館3施設	3,718,000	3,718,000	0	3,718,000	0	0	R2.11.18	R3.2.19	手洗い場でお湯が使用できるようになったため、冬場でも子どもたちがしっかりと手を洗うことができ、新型コロナウイルスの感染防止が図られた。また、トイレを洋式トイレに改修したことにより、流した水の飛散が抑えられ、新型コロナウイルスの感染防止が図られた。

令和2年度事業実施状況及び効果検証

(円)

No	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費 (A)	補助対象事業費				補助対象 外経費 (A)-(B)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	効果検証
				国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	起債額 (E)	その他 (F)				
44	公共施設等環境改善工事(えんがる球場)	①えんがる球場の選手用トイレを和式トイレから洋式トイレに改修し、蓋が付くこと等で水が飛散する可能性を抑えること及び手洗いを自動水栓にすることで、新型コロナウイルスの感染防止を図る。 ②工事請負費 ③えんがる球場	1,342,000	1,342,000	0	1,342,000	0	0	R3.1.26	R3.3.25	トイレ使用で生じる水流の飛散を防ぎ、自動水栓化により接触機会を低減させ、新型コロナウイルス感染防止を図ることができた。
45	公共施設等環境改善工事(白滝ふれあいセンター)	①地域集会施設(主に高齢者利用施設)の和式トイレを洋式トイレに改修し、蓋が付くこと等で水が飛散する可能性を抑え、新型コロナウイルスの感染防止を図る。 ②トイレ洋式化改修工事費(男女・大便器・和式から洋式) ③地域集会施設:町民(主に高	2,387,000	2,387,000	0	2,387,000	0	0	R2.10.19	R3.2.5	和式トイレを蓋のある洋式トイレに改修することでウイルスの飛沫拡散を防ぎ、感染拡大防止を図ることができた。
46	公共施設等環境改善工事(生田原総合支所庁舎)	①生田原総合支所の和式トイレを洋式トイレに改修し、蓋が付くこと等で水が飛散する可能性を抑え、新型コロナウイルスの感染防止を図る。 ②男女トイレ大便器改修費用 ③庁舎利用者(職員・町民・業者など)	2,068,000	2,068,000	0	2,068,000	0	0	R2.11.18	R3.2.1	和式水洗トイレの排水時に新型コロナウイルスが飛散することがあるため洋式化し感染拡大防止に寄与した。
47	公共施設等環境改善工事(生田原図書館)	①生田原図書館の和式トイレを洋式トイレに改修し、蓋が付くこと等で水が飛散する可能性を抑え、新型コロナウイルスの感染防止を図る。 また、手洗い場の蛇口をセンサー方式に取り替えることにより、直接手を触れることがなくなり感染予防となる。 ②工事請負費 ③生田原図書館	1,837,000	1,837,000	0	1,837,000	0	0	R2.11.18	R3.1.22	和式トイレを洋式トイレに改修し蓋が付いたことで水流飛散を防ぎ、手洗い場が非接触のセンサー蛇口方式となったことでウイルス拡散防止が図られ来館者が安心して利用できる環境となった。
48	公共施設等環境改善工事(生田原小学校ほか4校)	①各小学校の和式トイレを洋式トイレに改修し、蓋が付くこと等で水が飛散する可能性を抑え、新型コロナウイルスの感染防止を図る。 ②工事請負費 ③小学校 5施設(生小、遠小、東小、丸小、白小)	24,421,650	24,421,650	0	24,421,650	0	0	R3.1.26	R3.9.10	各小学校の和式トイレを洋式トイレに改修することで、新型コロナウイルス感染症の感染防止を図ることができた。
49	公共施設等環境改善工事(生田原中学校ほか2校)	①各中学校の和式トイレを洋式トイレに改修し、蓋が付くこと等で水が飛散する可能性を抑え、新型コロナウイルスの感染防止を図る。 ②工事請負費 ③中学校 3施設(生中、南中、白中)	14,977,600	14,977,600	0	14,977,600	0	0	R3.1.26	R3.9.10	各中学校の和式トイレを洋式トイレに改修することで、新型コロナウイルス感染症の感染防止を図ることができた。
50	公共施設等環境改善工事(生田原スポーツセンター)	①生田原スポーツセンターの和式トイレを洋式トイレに改修し、蓋が付くこと等で水が飛散する可能性を抑え、新型コロナウイルスの感染防止を図る。 ②工事請負費 ③生田原スポーツセンター	1,386,000	1,386,000	0	1,386,000	0	0	R3.1.26	R3.3.2	和式トイレを洋式トイレに改修し蓋が付いたことにより、水流の飛散を防ぐことができ、新型コロナウイルス拡散防止を図ることができた。
51	遠軽町花いっぱいプロジェクト事業	①新型コロナウイルス感染症対策による自粛要請等により、需要が減少した花きの消費拡大を図るため、花や観葉植物を町が買い取り、公共施設や職場に花を飾ることによって、町民のストレスの緩和や生産性の向上を図るとともに、花き産業関係者や文化団体の活動を支援する。 ②花き、花瓶、花台等 ③花き産業関係者及び文化団体 ・公共施設:役場、各総合支所、教育施設、文化施設、体育施設、社会福祉施設等	3,395,900	3,395,900	0	3,395,900	0	0	R2.10.1	R3.3.31	新型コロナウイルス感染症対策に伴う自粛要請等による町民のストレスの緩和を図るとともに、公共施設や職場に花を飾ることによって、生産性の向上を図れた。
52	遠軽町チャレンジ屋台事業	①新型コロナウイルス感染症対策による外出自粛の影響を受けている飲食街において、地域の魅力向上や新たな賑わいを生むとともに、新規起業家を支援するため、町がキッチンカーを購入して屋台として出店者に貸し出す。 ②購入費等 ③キッチンカー	10,532,035	10,532,035	0	10,532,035	0	0	R3.2.12	R4.3.31	新型コロナウイルス感染症対策の影響を受けている地域において、地域の魅力向上や新たな賑わいを生むとともに、新規起業家を支援することができた。



令和2年度事業実施状況及び効果検証

(円)

No	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費 (A)	補助対象事業費				補助対象 外経費 (A)-(B)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	効果検証	
				国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	起債額 (E)	その他 (F)					
63	家庭学習のための通信機器整備支援事業	①児童生徒の学習機会の確保 ②家庭学習のための通信機器整備支援に係るモバイルWi-Fiルーター整備経費(町単独事業分) ③インターネット環境未整備世帯	1,096,700	1,096,700	800,000	296,700	0	0	0	R3.1.29	R3.2.24	新型コロナウイルス感染症による臨時休業またはやむを得ず学校に登校できないインターネット環境未整備の家庭に、通信機器を貸与することで、児童生徒の学習機会の確保ができた。
64	無線システム普及支援事業費等補助金	(高度無線環境整備推進事業) ①GIGAスクール構想を進めるためには、学校教育や在宅学習のための情報通信基盤整備を加速することが必要なことから、民設民営方式により町内全域に光ファイバを整備する。 ②光ファイバー整備の工事費 ③NTT東日本	457,387,000	457,387,000	152,462,000	137,303,000	167,600,000	22,000	0	R2.9.10	R4.10.5	町内の光ファイバー未整備地域を解消し情報通信基盤の整備を図れた。
65												
66	無線システム普及支援事業費負担金(補助対象外事業分)	①GIGAスクール構想を進めるためには、学校教育や在宅学習のための情報通信基盤整備を加速することが必要なことから、民設民営方式により町内全域に光ファイバを整備し、整備後の維持管理費を一括負担金として負担する。 ②補助対象外工事費、維持管理費 ③NTT東日本	88,558,000	88,558,000	0	33,233,000	0	55,325,000	0	R2.9.10	R4.10.5	町内の光ファイバー未整備地域を解消し情報通信基盤の整備を図れた。
67	学田住民センター維持管理体制持続化支援事業	①コロナウイルス感染症の流行により、利用者が減少したこと、感染防止対策を講じたことから、維持管理体制の継続に必要な経費を支援する。 ②管理維持体制持続化経費 ③管理運営委員会	400,000	400,000	0	400,000	0	0	0	R3.3.19	R3.3.25	3自治会が自主的に管理運営している会館が、コロナ禍のため自治会活動等が自粛されたため活動運営費を支援した。
68	庁舎等感染対策管理事業	①新たな感染拡大防止対策として、1時間ごとに換気を実施しており、1日に6回、本庁舎や総合支所等の窓を開けていることから、冬期間は急激に室内の温度が低下し、その後室内を温めるために、使用するボイラー等の燃料が例年よりも多くなっている。 ②燃料費 ③庁舎利用者(職員・町民・業者など)	541,200	541,200	0	541,200	0	0	0	R3.2.1	R3.2.28	庁舎内のこまめな換気を行うことにより、感染拡大防止を図ることができた。
69	特定事業緊急支援金事業	①感染症の流行が長期に及び、経済的に大きな影響を受けている事業の事業継続を緊急に支援する。 ②町内の事業者を対象に支援金を支給 ③町内の事業者	28,016,390	28,016,390	0	28,016,390	0	0	0	R3.1.12	R3.3.31	特定事業緊急支援金事業を実施することで新型コロナウイルス感染症の流行が長期に及び、経済的に大きな影響を受けている事業の事業継続を支援することができた。
70	遠軽町新型コロナウイルス感染症対策医療機関特別補助金	①新型コロナウイルス感染症の患者を受け入れ、入院治療を行っている町内の医療機関に対し、感染症の対応に必要な経費の一部を助成することにより、町民に安定した医療を提供するとともに、地域医療体制の維持確保に資するため、予算の範囲内で補助金を交付する。 ②感染症の対応に要した又は要する次の経費。 医療機器等の整備及び購入費、施設の改良費、消耗品等の購入費、新たに必要となる人件費、その他町長が必要と認める経費。 ③新型コロナウイルス感染症の患者を受け入れ、入院治療を行っている町内の医療機関 1施設	40,000,000	40,000,000	0	40,000,000	0	0	0	R2.4.1	R3.10.31	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応として、これまでの経常経費ではなかった掛かり増し費用に加え、医療機器や衛生設備の改良費が発生したことに対し支援金を交付することにより事業継続に寄与した。

令和2年度事業実施状況及び効果検証

(円)

No	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	総事業費 (A)	補助対象事業費				補助対象 外経費 (A)-(B)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	効果検証
				国庫補助額 (C)	交付金充当 経費(D)	起債額 (E)	その他 (F)				
71	道の駅遠軽森のオホーツク感染症対策備品購入事業	①道の駅遠軽森のオホーツクの2階は、スキー場ロッジとして活用しているが、営業時の混雑により適切なソーシャルディスタンスを保つことが難しいことから、スキー靴収納棚の設置による空間間仕切り、密解消を図るためコインロッカーを増設し、施設内に分散配置することで、ロッジ内のソーシャルディスタンスを図る。 ②スキー靴収納棚及びコインロッカー設置 ③道の駅遠軽森のオホーツク	2,582,800	2,582,800	0	2,582,800	0	0	R2.12.14	R3.3.15	新型コロナウイルス感染症の流行により、経済的に多大な影響を受けている指定管理者の維持管理体制を継続することができた。
72	宿泊施設利用促進ギフト券発行事業	①感染症の流行により、未だ経済的に大きな影響を受けている町内宿泊施設の利用を促進するとともに、町内消費の喚起を図るため、町内の宿泊施設に宿泊する者に対し、町内で使用可能なギフト券を配付する事業 ②ギフト券発行経費のうちギフト分及び事務費 ③遠軽商工会議所、えんがる商工会	637,247	637,247	0	637,247	0	0	R2.12.14	R3.3.2	町内の消費喚起を図るために事業を進めたが、緊急事態宣言が発令され、事業実施期間中に解除される見込みが立たないことから、事業実施を中止した。
73											
74											
75											
76											
77	公共施設等環境改善工事(遠軽町総合庁舎)	①遠軽町総合庁舎の小便器の数を減らし、間隔を広げることにによりソーシャルディスタンスを図る。また、大便器を和式から洋式に改修し飛散による感染防止を図る。 ②総合庁舎トイレ等改修工事 ③庁舎利用者(職員・町民・業者など)	5,632,000	5,632,000	0	5,632,000	0	0	R3.4.28	R3.7.30	小便器を減らし間隔を広げることにによりソーシャルディスタンスを図ることができた。また、和式から洋式に変えることにより飛沫による感染拡大防止を図ることができた。
78											
79	遠軽町新型コロナウイルスワクチン接種支援金	①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国家プロジェクトである新型コロナウイルスワクチン接種に係る医療機関の従事者に対して慰労金を給付するとともに、医療機関に対して支援金を支給する。 ②ワクチン接種従事者への慰労金。医療機関への支援金 ③遠軽町内の医療機関に勤務する従事者及び医療機関	26,000,000	26,000,000	0	23,751,762	0	2,248,238	R3.3.26	R4.3.31	新型コロナウイルス感染症拡大防止策として最前線で治療やワクチン接種に対応する医療機関や医療従事者に対する労を労うことにより、長期化する医療機関等の人材確保に寄与した。
80											
81	成人式オンライン動画配信事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により、成人式に出席できない新成人への対応策としてオンライン動画配信を行う。 ②オンライン動画配信に係る機材借上げ及びネット環境整備経費 ③令和3年遠軽町成人式の新成人対象者	132,000	132,000	0	132,000	0	0	R3.2.26	R3.5.31	成人式に出席できない対象者がオンラインでの視聴が可能となり、郷土心を育む成人教育の推進を図ることができた。
82											
83											
84											
85											
86											
87											
88											
89	学校保健特別対策事業費補助金	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ①教育活動を継続するため、感染症対策等を徹底する取組、教職員の研修を支援する取組及び児童生徒の学びの保障をするために必要となる経費を補助するもの。 ②学校における感染症対策等支援、教職員の資質向上のための研修等支援、子供たちの学習保障支援に係る経費のうち、消耗品費、備品費(据付費含む)、通信運搬費、借損料、雑役務費等 ③町	12,400,000	12,400,000	6,200,000	6,200,000	0	0	R3.3.26	R4.3.31	学校における新型コロナウイルス感染症対策等を徹底する取組、教職員の研修を支援する取組及び児童生徒の学びの保障をするための取組に必要な経費を補助することで、学校の教育活動を継続するための支援ができた。
合計			1,217,025,238	1,217,025,238	176,189,000	791,641,000	167,600,000	81,595,238	0		